

平成29年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属: スポーツ科学部 競技スポーツ学科
 資格: 専任講師
 氏名: 本道 慎吾

研究課題		陸上競技短距離種目におけるトレーニング種目の決定に必要なバイオメカニクスの観点からの指標作成の試み
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>本研究の目的は、陸上競技の短距離種目を専門とする競技者のトレーニング時におけるトレーニング種目の選択を行うための指標の作成を行うことである。</p> <p>陸上競技の短距離種目に留まらないが、スポーツの現場で行われているトレーニングはいまだ慣習的に行われているようなトレーニングも多く、何を目的に行い、どのような効果が求められているのかははっきりしないまま、行われているトレーニングも多く存在する。</p> <p>この現状のなかで、関子(2012)は競技スポーツの実践現場での「評価、計画、実践、改善」といったようなトレーニングサイクルそのものを対象とした研究を進める必要性を説き、それぞれの検証現場にある個別的な知見を集約し、共通項を見出すことで、一般化されたトレーニングモデルの構築が行われる可能性があることを示唆している。そこで本研究では、陸上競技の短距離種目における現場でのトレーニングに焦点をあて、バイオメカニクスの観点から様々なトレーニング時の動作の特徴を明らかにし、目的に合わせてトレーニングの選択を行うための1指標を得ることを目的とする。</p>
	研究成果	<p>今年度は、トレーニング種目の選定、及びその管理を行うための観点の整理を行うため、学会や研究会に参加し情報の収集を行った。また、収集した情報及びこれまでの自身の研究成果を基に、小学校教員を対象とした陸上競技講習会の講師を務めその一端を教示することができた。次年度では実際に収集した情報を基に陸上競技の現場で行われているトレーニングの撮影、分析を行い、評価基準及び指標の制定を進めていきたい。</p>
研究業績	・論文および著書 著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数	なし
	・学会発表等 発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所	なし
	・その他 *学会・競技団体報告書など 著書名・標題・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会, 研究会, 研修会, セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題目名・講演会名 *社会貢献活動等	大和市小学校教育研究会 陸上競技講習会 講師